



新政会
井上 正雄
議員

地方創生について

質問 まち・ひと・しごと創生会議ヒアリングでの市長の人口減少問題への提案・提言について、今後どのように取り組むのか伺う。

答弁 今後、本市の総合戦略を早期に策定し、各プロジェクトの実現に向け、国、政府と連携しながら進めていきます。

東滝川畜産試験場跡地の有効利用について

質問 懸案であった跡地の有効利用については、(株)北栄ファーム、(株)タ張ツムラの進出が決まり大変喜んでいるところだが、生薬の乾燥、加工工場の誘致の可能性は。

答弁 (株)北栄ファームは、現在17haの圃場でキャベツ等を栽培し、今後も生産向上を図っていくと聞いています。(株)タ張ツムラは、北海道から60haを借り受け、平成26年秋から一部で薬用作物の試験栽培を開始しています。(株)タ張ツム

ラの計画の中には、乾燥調製施設、一次加工処理も含まれています。今後の生薬の作付、収穫状況によって判断されるようです。

環境・エネルギー政策について

質問 再生可能エネルギー普及の考え方と本市の現況について伺う。

答弁 本市は平成18年に環境基本計画を策定し、環境政策の面からも省エネ・創エネに取り組んでいます。特に大規模太陽光発電の導入に力を入れ、現在6件、合計8,000kWの計画が動いています。

旧東栄小学校校舎の活用は

質問 解体が有効利用か、今後の方針について伺う。

答弁 現時点での解体は考えていません。校舎、体育館を公募提案型等で一括売却する方針ですが、地域活性化につながるような活用方法を検討していきます。

国道12号、38号拡幅について

質問 国道12号、38号の4車線化は今後とも要望するの伺う。

答弁 今後とも両線の4車線化は要望を続けます。



日本共産党
清水 雅人
議員

議員の政務活動費について

質問 議会運営委員会は、政務活動費を月1万5000円から月2万5000円へと1万円上げることを確認したが、日本共産党は委員外議員として反対を表明した。

その後、議長が市長に対し特別職報酬等審議会への諮問の要請文を提出し、市長からは回答書が出されたが、市長は要請について、どのように検討を進めてきたのか伺う。

答弁 議員各位の調査研究、自己研さんと資質向上に向けた精力的な議員活動に対して心から敬意を表します。政務活動費に係る協議経過についても十分理解できる点もありましたが、現在、財政健全化に向けた具体的な対応を検討している最中にあることから、現時点で市長として特別職報酬等審議会に諮問する時期ではないと判断し返答しました。

質問 市長の英断に心から敬意を

表する。一方、議会からの正式な要請に市長が応じないという重い判断。ぜひ市民に伝えるべき。

議会運営委員会では、市長の回答を受け入れるという結論が出て、私は議会だよりへの掲載、議長の記者発表を提案したが、認められなかった。市民の関心が高いので、広報たきかわに経過や市長の回答を掲載することを要望する。

答弁 すでに新聞報道等がされており、十分だと思っているのですが、その考えはありません。

機動連隊誘致について

質問 自衛隊協力会滝川隊区連合会(会長 前田市長)の市町長が防衛省要望を行った。駐屯地のどのような増強を想定して要望したのか。全国に99両配備される機動戦闘車が配備されると考えているか。

答弁 装備が拡充される可能性はあると思いますが、公表されていないので、わかりません。

質問 誘致する対象がどんな装備なのか不明のまま誘致するといふことは問題。これは市民に対して無責任だと思いませんか。

答弁 無責任とは思っていません。